



一 今年度の重点目標

「ゆめときぼう たのしくむねをはれる学校」

命を大切に、相手への思いやりの心を持ち、いじめのない楽しい学校にします。むねをはれる学校を目指します。

二 三つの教育活動

「特別支援教育の充実」「人権教育、同和教育の推進」を土台とし、教育活動を行っていきます。

① 「表す」…確かな学力の育成

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりの推進、算数の基礎学力向上を目指した取組、「ICT（情報通信技術）」を活用し「個別最適な学び」と「協働的な学び」で一人一人の確かな成長を目指します。

② 「思いやる」…豊かな心をはぐくむ教育の推進

あいさつ運動など「柏小のまちづくり」を意識づけた自治的な活動の工夫、「つながりアソビ宣言」「思いやりリーダー」を活用した活動の積み重ねを推進し、人とかかわる体験の充実を図ります。シーズンごとに振り返りを行い、学級経営案の改善や「気づき、考え、実行する活動」の取組等に努めます。

③ 「生きる」…健やかな体をはぐくむ教育の推進

コロナウイルス感染症拡大防止に努め、かけがえのない自分、大切な命への気付きを深める健康教育を推進します。自他の命を守る視点から安全、防災教育の取組や、「マスタイルーフ」「メディアルール」など、家庭と連携して児童の生活習慣の向上を図ります。

三 充実した一年のための五つのシーズン

シーズンごとに「思いやる」にかかわる生活目標を設定します。

- 一（春）「えがおであいさつしよう」
- 二（夏）「ふわふわことばのわをひろげよう」
- 三（夏・秋）「きんぎょ・かんがえ・じっごうしよう」
- 四（秋・冬）「いじめのあしあとをなくしよう」
- 五（冬）「かんしゃのきもちをつたえよう」

四 家庭・地域との連携と校内指導体制の充実

- 〇地域との連携
- 〇PTA・懇談会の充実
- 〇幼稚園・保育園との連携
- 〇第一中学校との連携
- 〇教育センター、大学との連携
- 〇各種校内委員会等の充実
- 〇各々努めます。

五 今年度の特徴

- 〇命と人権を守り、安全な日常を保ち、学校が安心できる居場所となるように努めます。児童も教職員もウェルビーイング（幸福）になるよう努めます。
- 〇GIGAスクール構想による一人一台端末を有効に活用します。
- 〇明るいあいさつを奨励し、気持ちのよいあいさつが響く学校、地域をめざして取り組みます。
- あいさつから始まり、広がる社会性を、地域・家庭とともに築いていくことに努めます。